

上ノ国高校いじめ根絶宣言

いじめは人間として許されない行為ですが、その原因となるものは誰の心にもあります。私たちは、いじめの原因となるものが自分たちの中にもあることを自覚し、上ノ国高校がこれからもいじめのない学校であり続けるために、そして卒業してもいじめのない社会の実現を目指すために、いじめ根絶を宣言します。

いじめにつながることの自覚

1 言葉の影響力の怖さを自覚します。

軽い気持ちで放った言葉が、相手の受けとり方や、他人の便乗や拡散によって、自分の意図と違う意味にとられ、いじめへと発展することがあります。

2 集団になると安心する気持ちがあることを自覚します。

仲間はずれにされたくない、いじめの標的になりたくないという気持ちが、集団に同調して他者を攻撃する気持ちがわき上がることがあります。

3 自分が優位な立場に立ちたい気持ちがあることを自覚します。

自己中心的に誰かを見下して上下関係を作ることで、相手が嫌がることをし続けることに抵抗を感じなくなることがあります。

宣 言

1 助けを求めている人に、手を差し伸べます。

2 誰もが相談しやすい雰囲気を作ります。

3 視野を広く持ち、仲間とのコミュニケーションを大切にします。

4 相手の気持ちを考えた発言や行動を心がけます。

5 「いじめは絶対に許されない」ということを意識して生活します。

令和6年 2月 26 日
北海道上ノ国高校生徒一同